

# 未来からの風

市民の皆様の声聞き、責任のある政治を実現するため



市民と協働のマニフェスト

## みさわドリームプラン の実現を種市市長へ要望

市民と協働のマニフェスト「みさわドリームプラン」を手渡した際に、併せて東日本大震災の復旧・復興対策について緊急要望書を提出しました。



第5回

### 「議会報告会 & タウンミーティング」

日時

平成23年7月29日(金)  
午後6時30分～午後8時30分

場所

三沢市総合社会福祉センター

内容

【議会報告会】

平成23年第2回定例会(6月議会)の報告  
議員定数削減の条例の制定について  
議員報酬削減の条例の制定について

【タウンミーティング】

市民と協働のマニフェストについて他

市民と協働の  
マニフェスト

夢  
みさわドリームプラン  
Misawa Dream Plan

～市民の8つの声と20の提言がみさわの未来を変える～

※写真：三沢市役所の市長室 2011・4・11

議会が変われば三沢の未来が変わる!!

三沢市議会 **みさわ未来**

堀光雄後援会 / 瀬崎雅弘後援会 / 野坂とくじ後援会 / 太田博之後援会 / 天間勝則後援会 / 加澤明後援会

市民の皆様の声聞き、責任のある政治を実現するため  
事務局  
〒033-0034 青森県三沢市東町2-11-8  
☎ 0176-50-2663

討議資料

平成23年第2回定例会（6月27日～7月7日）に於いて、議員定数削減（20名から18名）の条例が可決されました。  
また、我が「みさわ未来」は、初めてとなる議員提出議案（震災支援の為の議員報酬削減）を提出いたしましたが、残念ながら否決されました。

## ～実行なき理念は空虚、理念なき実行は暴挙～

### 【会派「みさわ未来」が議員定数削減に反対した理由】

私達は、昨年3月にみさわ未来の会派を立ち上げ、これまでの三沢市議会をより市民視線にたった議会を目指し「市民が主役の政治」の実現に向け、市民の生の声を議会へ反映させるため、「議会報告会&タウンミーティング」を開催して参りました。取り分け、議会が変われば三沢の未来が変わるという理念の下、議会の憲法とも言える議員の活動の基本となる『議会基本条例』の制定が必要と思ひ、昨年の4月より特別委員会等の設置を要望して参りましたが、実現には至りませんでした。

そうした中、議員定数削減案が提出されたのです。

会派「みさわ未来」は、議会の理念（議会のあるべき姿）を、『議会基本条例』で市民と共に定義することが、議会改革において最も重要だと考えております。また、会派「みさわ未来」は議員の削減に関し、賛成でも反対でもありません。ただ、『議会基本条例』の制定を目指してきた私達には、三沢市議会の目標やビジョン（議会改革）が、市民と共に全く議論されないままでの削減案には同調できないのです。市民の皆様には、これまでの議会を見ている限り、削減するのは当たり前、もっと削減すべしとの思いを抱かれています方も少なくないと思いますが、議会が変わらないままでの削減では市民にとって何らプラスになることはありません。逆に議員の独壇場を許すことにもつながり兼ねないのです。

議会は市民の声を反映させる場所であって、市民のものであります。議員のものではありません。

そして、議員を選ぶのも市民の皆様です。【賛成議員】 12名【反対議員】 7名



## 会派「みさわ未来」の提出した議員提案（報酬・期末手当5%削減）の主旨

### （議員提出議案第4号）「三沢市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について」

#### 【みさわ未来初の議員提出議案について】

会派「みさわ未来」は、今回の議会において私達の任期中（8月1日から3月まで）議員報酬並びに期末手当を5%削減する条例案を提出しました。

これは、震災の復旧支援策の一つとして、議員がまずできることから始めようという考えからです。

この条例が可決されれば、3,574,250円が震災支援へ活用できます。「みさわ未来」は、金額の大・小を言うのではなく「支援するところざし」を大切にしたいのです。

かんばろう！日本 ～つなげる想ひ、つなげる希望～

私達は今後も、震災対策に全力で取り組みます。注）残念ながら、この条例案は賛成少数で否決されました。

【賛成議員】 7名【反対議員】 11名【退席議員】 1名



## 第4回 「議会報告会 & タウンミーティング」開催報告



**日時**  
平成23年4月22日（金）  
**場所**  
三沢市総合社会福祉センター

### 議会報告会

1. 平成23年度第1回定例会（3月議会）の報告
- ・平成23年度 三沢市一般会計予算について他

### タウンミーティング

市民と協働のマニフェストについて 他

### 結果

※この度は、24名の市民の皆様にはたくさんのご意見やご提案を頂きました。本当に有難うございました。

## 会派研修会内容

### 第9回 研修会（地域主権時代の地方議会の姿）

- 日時 平成23年2月11日（金）  
午後1時～5時
- 場所 青森中央学院大学
- 内容 「地域主権時代の地方議会の姿」
- 日程 13:00～14:30 「栗山議会の挑戦」  
中尾 修 前北海道栗山町議会事務局長  
（早稲田大学マニフェスト研究所客員研究員）
- 14:30～15:10 「地域主権時代の会派のあり方」  
太田 博之 三沢市議会議員
- 15:20～16:00 「議員による首長マニフェスト評価の取組」  
石橋 充志 八戸市議会議員
- 16:00～17:00 「議会基本条例を活用した新たな政策形成サイクル」  
目黒 章三郎 会津若松市議会議員



## 平成23年第2回定例会市政に対する一般質問



のぞか とくじ  
野坂 篤司

### 質問事件

- ・原子力発電について
- ・パークゴルフ場について
- ・自治振興社について
- ・ペレット燃料について



おおた ひろゆき  
太田 博之

### 質問事件

- ・市長の公約について
- ・自主防災組織率について
- ・防災メールについて
- ・指定管理者制度について



てんま かつのり  
天間 勝則

### 質問事件

- ・まちづくり条例について
- ・青い森鉄道について



かさわ あきら  
加澤 明

### 質問事件

- ・独居老人対策について
- ・市民防災センターについて
- ・節電15%対策について

質問の要旨等につきましては、みさわ未来ホームページをご覧ください。